

研修・教育旅行①

地域資源×現代アート×学び・発見



こえび隊

<https://www.koebi.jp/guide/>



瀬戸内国際芸術祭オフィシャルサポーターこえび隊

- 目的（視察、研修、取材、校外学習 観光等）に合わせた旅程提案
 - 瀬戸内国際芸術祭をよく知る ガイドの手配
 - アート施設、芸術祭関連飲食店、 会議場所等の手配
 - 交通手配（貸切船、タクシー、バス等）
 - アーティスト、住民との交流プログラム等の コーディネート
 - 瀬戸内国際芸術祭実行委事務局や 総合ディレクター等との面会コーディネート
- ガイド料（1日）※半日もあり
人 数：ガイド1人あたり～15名
日本語：40,000円～/ガイド1人
英 語：50,000円/ガイド1人
 - コーディネート料
（ガイド料＋経費＋ガイド諸経）
×10%、 8,500円～
 - レクチャー料金
15,000円/講師1名1時間あたり
※会場費・交通費は含まず
- ※旅行会社が販売する募集型ツアーの
手配・企画・案内は行っていない。

瀬戸内スタディツアー

「島のおじいさんおばあさんの笑顔を見たい。」

人が訪れる“観光”が島の人々の“感幸”であること、
この芸術祭が島の将来の展望につながって欲しい。

- ・「瀬戸内国際芸術祭」：3年おきに開催される現代アートのお祭り。
- ・テーマ：2010年当初から変わらず、『海の復権』。
- ・舞台：国立公園を含む、香川県と岡山県の12の島と周辺地域
- ・特長：島に溶け込んだアートを巡りながら、島の人と交流

スタディツアーをとおして、体験できること

- ★ 地域再生に向けた瀬戸内国際芸術祭の取り組みについて知る
- ★ 島やアート作品を体験しながら、島の課題や魅力を発見する
- ★ アートによる地域づくりを学ぶ
- ★ 案内役のこえび隊や仲間、交流する人々との対話をとおして、
考えを広げ深める



研修・教育旅行① モデルコース

地域資源×現代アート×学び・発見

1泊2日モデルコース 直島・豊島

学び

あるものを活かし新しい価値を生み出す×
豊かな島「豊島」

30名＝6人×5グループの場合

推奨学年：中学校～高校生

1日目

家プロジェクト等を通して、あるものを活かし新しい価値を生み出す考え方を学ぶ

8:12 高松港発(フェリー)

9:02 直島・宮浦港着

〈島内バス移動〉

10:00 オリエンテーション(取組趣旨や見所などをレクチャー、グループワークで周遊ルート決め)

11:00 フィールドワーク・アート作品鑑賞(家プロジェクト等)[グループ別行動]

12:00 お昼

13:00 フィールドワーク・アート作品鑑賞
続き

17:00 宮浦港発(フェリー)

18:00 高松港着、バス移動

高松市内ホテル等宿泊

直島30年の
取組について知ろう

話し合いながら
アートを見よう



家プロジェクト「南寺」 安藤忠雄(設計)
写真：鈴木研一



2日目

豊島美術館や棚田、島キッチンの体験から豊島の自然や食の豊かさを学ぶ

9:00 高松港発(チャーター船)

9:40 豊島・家浦港着

〈島内バス移動〉

10:00 島内散策・アート鑑賞・昼食@島キッチン[グループ別行動]

15:00 家浦港発(チャーター船)

15:40 高松港着

16:00 感想発表・振り返り
@高松港付近の会議室

17:00 終了・解散

18:00 高松港着、バス移動

高松市内ホテル等宿泊

食を通して
島を感じよう

学んだこと、
感じたことを
言葉にしてみよう

日帰りモデルコース 男木島

学び

男木小中学校の再開×過疎高齢化

20名＝5人×4グループの場合

推奨学年：小学校高学年～高校生

9:00 オリエンテーション@高松港付近の
会議室[男木島・瀬戸内国際芸術祭の
基礎学習、注意事項伝達]

10:00 高松港発(フェリー)

10:40 男木島着

〈島内徒歩移動〉 島の暮らしに
ついて聞こう

11:00 島の方のお話し

12:00 昼食

13:00 集落散策、アート作品鑑賞
[グループ別行動]

アート作品を
楽しもう

15:00 感想発表・振り返り

16:00 自由散策[グループ別行動]

17:00 男木島発(フェリー)

17:40 高松港着・解散



校外学習や修学旅行などで作品鑑賞を希望する学校団体等を対象に、一般公開していない期間であっても、特別に開館しています。鑑賞料とこえびガイドカスタマイズツアーの利用が必要です。

研修・教育旅行②

地域との関わり方×現代アート×課題×思考



BASN教育
<https://benesse-artsite.jp/education-program.html>

みる see

- ・対話を用いた鑑賞
- ・内省

(場を)読む Observe

- ・自然
- ・地域

(BASNを)知る Study

- ・理念を学ぶ
- ・メッセージを学ぶ

表現する Create

- ・制作ワークショップ
- ・形にする、言語化する

提案する Propose

- ・課題発見、設定
- ・解決策のデザイン
- ・プレゼン、フィードバック

(視野を)広げる Liberal

- ・過去から学ぶ
- ・視点を広げる
- ・未来を学ぶ

■お子さま向け鑑賞ツール（無料）

- ・直島：地中美術館（小学3年～）
李禹煥美術館（小学3年～）
- ・豊島：豊島美術館（小学生～）
豊島横尾館（小学4年～）
心臓音のアーカイブ（小学生～）
- ・犬島：犬島家プロジェクト（小学生～）

■お子さま向け鑑賞ツール（有料）

- ・鑑賞キット（小学中高学年）¥1,700(税込)
「ベネッセアートサイト直島 冒険ブック」



ベネッセアートサイト直島（香川県） 未来を描くプログラム（学校・法人）

ベネッセアートサイト直島（BASN）がご提案するプログラムは、6つの要素で構成。参加者のテーマや工程、課題に寄り添ってカスタマイズし、プログラムを設計・提供しています。

より内容を深めたい方には、任意で設定可能。

来島前：関心を高めるためのオンラインレクチャー

来島後：振り返りセッション

プログラムの特長

一般的な美術館という建物の中だけでなく、自然や集落など、リアリティのある場でアートを通じて様々なことを考えられる環境。作品鑑賞を通じた対話、思考、共感の体験や、作品自体の背景にある現代社会の課題、地域との関わり方の学びなど、多くの視点を広げ、主体的に考える場を提供しています。

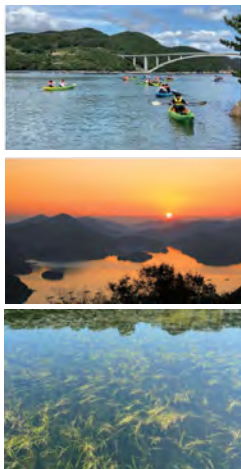
プログラム計画に必要な主な経費

- ・美術施設入館料（15歳以下は無料）
- ・交通費（宿泊、食事、車両手配など）
- ・プログラム企画料（ファシリテーション、ガイド料）

プログラム費用	学校 （1日あたり）	中学生以下：10名まで10,000円 1名追加ごとに500円 高校生以上：10名まで15,000円 1名追加ごとに500円
	社会人 （1日あたり）	日帰り50,000円、2日間80,000円、 3日間100,000円/人
	対話型鑑賞の体験 （約1時間）	3,000円/人

研修・教育旅行③

里山里海を学ぶ・伝統にふれる



日生諸島と周辺地域（ひなせしやう）（岡山県備前市）

- ★瀬戸内海屈指の品質と人気を誇る牡蠣をはじめ、魚介類も新鮮で豊富
- ★潮風と太陽を浴びた冬のみかん狩りも人気
- ★料理旅館や民泊、現存する世界最古の学校・閑谷学校で宿泊

ー1985年ころから始まった地元漁協によるアマモ再生活動ー

アマモとは、魚の産卵や生育、隠れ場所になる海草のこと。
高度成長期には、工場や家庭排水の影響で海底がヘドロ化し、酸素が入りにくいため海草などが生育しづらくなり、アマモ場は最盛期の1/50まで減少。
それに伴い、産卵や生育場所を失った魚介類も減少。
地元の漁師さんたちが、いかに海や漁業を守っていくか、沿岸部を再生し展開していくかをみんなで考えていく持続可能なまちづくりに発展している。

渚の交番ひなせうみラボ（頭島）

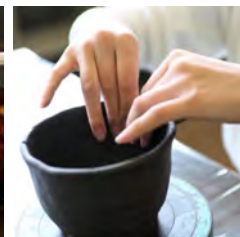
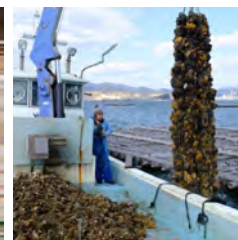
海への関心や好奇心の呼び起こし、次世代を担う子供たちが「自分ごと」として、海を未来へ引き継ぐ行動の輪を広げることを目指した拠点施設。
さまざまな海洋体験プログラムやレクチャーあり。

■対象

・社員研修や学校団体等の受け入れ ・グループ～団体

■アクティビティ ※2025年時点 体験メニューは時期による

- ・アマモについて学ぶ（座学30分・40名まで／体験90分・18名～）
（アマモ場の観察・流れ藻回収・選別や種まき・かき養殖観察）
- ・漁業体験（底曳き見学・90分・16名～、かきむき体験・90分※要確認）
- ・島をめぐる（60分・～50名 100,000円/隻、～239名 140,000円/隻）
- ・うみラボの活動を知る（施設案内等45分・40名まで・15,000円/回）
- ・海であそぶ（シーカヤック・60分・16～40名・3,000円/人）



研修・教育旅行③ モデルコース

里山里海を学ぶ・伝統にふれる



★日生町漁業協同組合のお話
アマモ減少から再生までの話、
里海づくり

★船でアマモ場・海洋牧場
(鹿久居島周辺)などを見学。
時期によっては、アマモの流れ
藻回収や選別・種まきなど、
アマモ生育につながる体験

★実際に海や海岸をみて、
魚と海洋ゴミの関係や課題など
環境問題を学ぶ

問合せ先
備前観光協会



渚の交番
ひなせうみラボ



里海を学ぶ・伝統工芸にふれる

1
日
目

午前 JR姫路駅・岡山駅・新神戸駅着

バス移動

12:00 ランチ（備前市内）

13:00 備前焼の郷 伊部散策
窯元見学
(1.5時間)

作家指導の備前焼陶芸体験
(1.5時間)

フリータイム（買い物）
もしくはグループワーク

17:00 宿泊施設へ
(旅館・民泊・閑谷学校など)

夕食 みんなでカキオコを焼いて食べよう

2
日
目

9:00 日生町漁協や五味の市見学

11:00 アマモについて学ぶ（座学）
@ひなせうみラボ

12:00 ランチ（海鮮バーベキュー）

13:00 アマモについて学ぶ（90分）
アマモ場観察、流れ藻回収など
(時期による)

ふりかえり・グループワークまとめ

15:30 バス移動→最寄り駅へ

里海を学び体験する

1
日
目

午前 JR姫路駅・岡山駅・新神戸駅着

バス移動

12:00 ランチ（備前市内）

13:00 アマモを学ぶ（座学・30分）
島をめぐる（60分）or
シーカヤック（60分）

16:00 グループワーク

17:00 宿泊施設へ
(旅館・民泊・閑谷学校など)

夕食 みんなでカキオコを焼いて食べよう

2
日
目

9:00 日生町漁協や五味の市見学

11:00 かきむき体験 or
うみラボ見学 @ひなせうみラボ

12:00 ランチ（海鮮バーベキュー）

13:00 アマモを学ぶ（体験）
・アマモの種付け、流れ藻取りなど

ふりかえり・グループワークまとめ

15:30 バス移動→最寄り駅へ

研修・教育旅行④

瀬戸内海を学ぶ・体験する



牛窓・前島 (岡山県瀬戸内市)

しおまち唐琴通りや牛窓神社、前島や黒島などの自然豊かな島々、穏やかで落ち着く雰囲気をもつ。岡山市内から車で約1時間。

牛窓ウォータートレイル (前島)

20年以上の経験をもつローカルガイドとともに、シーカヤックで潮の流れと風を感じながら、その日の天候や潮の流れを読みながら無人島を目指す。牛窓周辺は、数が減りつつある背びれのないイルカに似た「スナメリ」が回遊しており、運がよければ、シーカヤック中に目の前に現れることもある。

■エデュケーションプログラムのテーマ

- ・カヤックを使って瀬戸内海特有の海象を学ぶ
- ・人々が里海として利用してきた歴史について理解を深める
- ・オプションプログラム

瀬戸内海の生態系の頂点・スナメリの解説ワークショップ

牛窓研修センター カリヨンハウス (前島)

自然豊かな離島・前島にある、本物の自然を体験できる各種体験プログラムや大ホールと8つの研修室を備えた研修に集中できる環境を備えた宿泊研修施設。

- 企業研修対象
- 教育旅行
- 英語合宿・国際交流キャンプ
- アクティビティ※料金等は見積もりによる
 - ・カナディアンカヌー、シーカヤック、磯釣り、海辺のミニ探検
 - ・農業&野外体験
 - 有機農園、アウトドアクッキング、塩づくり
 - ・クラフト体験
 - 備前焼土ひねり、海クラフト、竹細工、
 - ・夜プログラム
 - ナイトウォーク、海ほたる観察 (100名まで・所要：1.5時間)
 - ・漁業体験 (40～200人・所要：1～3時間)



研修・教育旅行④ モデルコース

瀬戸内海を学ぶ・体験する

牛窓ウォータートレイル

開催時期	4月中旬～10月中旬の土曜日曜祝日を除く平日のみ対応。 ※要予約 4/25 ～ 5/10・8/10 ～ 8/25 は平日であっても非対応。
開催場所	前島島内のビーチ
時間	所要約2時間。開始時刻はご相談ください。
催行最少人数	20名（カヤック10艇）
最大参加可能人数	44名（カヤック22艇）
料金	要問合せ

修学旅行など、ほかの体験プログラムと組み合わせての実施を検討される場合は、瀬戸内市教育旅行誘致推進会のページを確認いただくか、研修センターカリヨンハウスに直接お問い合わせください。

牛窓
ウォーター
トレイル

牛窓研修センター
カリヨンハウス



少し足を伸ばして・・・
備前長船
刀剣博物館見学

交通や流通拠点、良質な
材料や燃料が手に入りやす
い地域だった長船

案) 瀬戸内海の自然にふれ、気づきを考える

1 日 目	午前	JR岡山駅着
		バス移動
	12:00	昼食（岡山もしくは瀬戸内市内）
	13:10 13:30	牛窓港からフェリーで前島へ（5分） カリヨンハウス チェックイン
	14:00	オリエンテーション・グループワーク 海辺のミニ探索、海のクラフト体験 自然探索ポイントラリー など
	16:30	夕食準備（野外炊さん）・夕食・片付け
2 日 目	夜	ナイトウォーク 海ほたる鑑賞（7月上旬～10月中旬） 天体望遠鏡で天文観測
	9:00	スナメリのお話 シーカヤック（2時間）
	12:00	昼食
	13:00	ふりかえり・ワーク
	14:00	前島からフェリーで牛窓へ（5分）
	14:30	「日本一の駄菓子屋」で買い物（30分） バス移動
	16:00	JR岡山駅

研修・教育旅行⑤

島の自然と産業にふれる



家島諸島
HP



いえしま
自然体験
センター



家島諸島 (兵庫県姫路市)

瀬戸内海国立公園に位置する播磨灘 家島諸島。
人が暮らす家島本島、坊勢島、男鹿島、西島の4つの島のほか、風光明媚な大小44の島からなり、「しあわせ」の島とも呼ばれている。複雑な海岸線にかこまれた家島諸島は、全国でも有数の漁獲高を誇る魚にとってよい棲み家で、タイやタコ、アジなど、年中多くの魚介があがる。特に晩秋から冬に旬を迎える家島産ワタリガニや坊勢島産サバは最高の味！

兵庫県立いえしま自然体験センター (兵庫県姫路市)

姫路港から坊勢島を経由して西島にある自然体験センター。目の前に砂浜が広がり、小豆島が見えるロケーションのよいロッジサイト(70・42・105人)と本格的なアウトドアが体験できるキャンプサイト(100・56人)。それぞれに野外炊事場があり。大型マルチタッチパネルや研修室を備えた環境学習センターでは専門員の指導のもとで実験研究室を見学することもできる。漁業体験など海のアクティビティだけでなく、生態系などの高校生向けプログラムもあり。島内は基本徒歩移動。

■ アクティビティー例

- ・カヌー、クリアカヌー、シーカヤック(1艇700～1,100円/h)
ヨット(1艇2,500円/h)
(カヌー・クリアカヌーは約40艇、カヤック約100艇あり)
- ・海中探検(無料)
- ・地引き網(団体のみ・事前予約要・5,000円)
※海水浴場のため、7月中旬～9月上旬は不可
- ・イカダ作り(団体向け・事前予約要・3,000円/艇)
イカダの組み上げは小学高学年以上を推奨



研修・教育旅行⑤ モデルコース

島の漁業を体験する



いえしま自然体験センター

無人島に生きる

水道、電気、ガスのない無人島：松島で「生きる」サバイバルキャンプを体験する。
事前下見必須、チャーター船手配要

坊勢漁業組合（坊勢島）

坊勢島 漁業体験

底曳き網、定置網、さわらはなつぎ網、ノリ養殖、カキ養殖、いかなご漁

3Dソナーによる海底 地形見学

なぜ坊勢島は美味しい魚介類が獲れるのか。
その秘密がある海底をみってみる。

海神社・恵美酒神社 など町並み散策

瀬戸内海のパノラマ風景とともに情緒あふれる神社や町並みをガイドと一緒に散策。

赤穂市立海洋科学館・塩の国（赤穂市）

塩づくり体験

古くから製塩業が盛んだった瀬戸内海沿岸。
塩田案内や釜焚き見学だけでなく、実際に流下式塩田で採取したかん水を使って塩作りを体験。

案）島の自然と漁業を学び、恵みをいただく

1 日目

午前 JR姫路駅着

バス移動

12:00 昼食（姫路市内）

13:05 姫路港→坊勢島→センター桟橋
（フェリー）

14:15 いえしま自然体験センター チェックイン

14:30 オリエンテーション・グループワーク
磯の観察会、島の植物観察会、
環境海洋学習（ノリ養殖、生物の臨海学
習など）

16:30 夕食準備（野外炊さん）カレー、BBQ
夕食・片付け

19:30 夜の海観察会

2 日目

9:00 シーカヤック・いかだづくりとビーチコーミング
地引き網 など

12:00 昼食（地引き網で獲れた魚でBBQ）

13:30 ふりかえり・ワーク

14:20 センター桟橋→坊勢島→姫路港
15:16 （フェリー）

バス移動

16:30 JR姫路駅